

【NEWS RELEASE】

2020年12月30日

各位

株式会社三井住友銀行

粧美堂株式会社に「SMBCなでしこ融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：高島 誠）は、粧美堂株式会社（代表取締役社長：寺田 正秀）に対し、「SMBCなでしこ融資」を実施いたしました。

「SMBCなでしこ融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（※）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、粧美堂株式会社に対する診断結果は、女性の活躍が進んでいる「女性活躍の先進企業」となりました。

特に、粧美堂株式会社では、以下のような取組と実績を有しておられます。

- ① 柔軟に働ける環境づくりに向けて、在宅でも可能な業務を対象に、育児・介護事由以外でも利用可能な在宅勤務制度を導入。
- ② 配偶者の出産特別休暇等の整備を通じて、男性従業員が育児を理由に休暇を取得しやすい環境を整備。
- ③ 連続休暇やリフレッシュ休暇の取得を促進。2017年度に57.0%だった取得率は、2019年度には68.2%まで上昇。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向け、経営トップが、『「SHO-BIは、女性社員活躍の推進に本気で取り組む」性別や年齢に関係なく、強い思いとやる気を持った者が、活躍し評価される会社をめざす』

と宣言し、具体的な取組の進化に向けた目標として、

（計画期間 2019年4月1日～2024年3月31日までの5年間）

- ・女性社員の平均勤続年数を8年に伸ばす
- ・男性社員の育児のために休暇を取得する者を年1名以上（対象者がいる年）とする
- ・管理職に占める女性割合を15%以上とする
- ・係長級の役職者に占める女性割合を25%とする

とコミットしておられます。

三井住友銀行では、「SMBCなでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。

(※) “見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。